



一般社団法人 都城国際交流協会会報

MIA NEWS

ミア ニュース

～協会からのお知らせ・インフォメーション～

ワールド・フェスタ in みやこのじょう 2025

World Festa in Miyakonojo 2025



※ウォークラリーで、先着150人に景品があります

日時: 2025年1月26日(日曜日) 12:00~17:00

会場: 都城市総合文化ホール

- ・世界の様々な国の人との交流・遊び体験
- ・国際交流団体などの活動紹介パネル展示
- ・海外のダンスや外国人による演奏など

主催: 一般社団法人都城国際交流協会、都城市、
都城市文化振興財団・舞台事業組合共同事業体
後援: 宮崎県教育委員会 都城市教育委員会
三股町教育委員会

問合せ先: 一般社団法人都城国際交流協会

電話 0986-23-2295、Eメール mia@btvm.ne.jp

ポスター原画: ヤン ヘジョンさん(韓国出身)

入場無料

◇中国語サロンを開催しました♪

中国語サロンに参加してくださったネイティブスピーカーの皆さま、参加者の皆さん、ありがとうございました。感謝!



◇TALK&TALK英会話サロンを開催しました♪

TALK&TALK英会話サロンに参加していただいた皆様ありがとうございました。また、次回のイベントでお会いするのを楽しみにしています。



◇外国人住民による日本語スピーチコンテストの 出場者募集!

公益財団法人 宮崎県国際交流協会主催の日本語スピーチコンテストに参加しませんか。

「応募資格」①・②を満たす人

① 宮崎県内に住んでいる、日本語を母語としない16歳以上の人

② 日本在住歴5年以内であること

テーマ: みやざき(宮崎の生活で感じたことなど)

スピーチ時間: 5分以内

日時: 2025年2月2日(日) 午後2時~午後4時

会場: 宮崎県企業局庁舎1階 県電ホール(宮崎市)

締切: 1月9日(木) ※当日消印有効

定員: ※応募者が多い場合は、書類審査があります。

(1) 学生の部: 5人程度(県内の高等学校、大学または日本語学校等に通っている人)

(2) 一般の部: 5人程度(県内の企業や学校等で働いている人など、上の(1)以外の人)

◆申込み ①申込用紙(顔写真付き)②スピーチの原稿(ローマ字でもいいです)を協会まで持ってくるか、郵送またはE-mail(miyainfo@mif.or.jp)で送ってください。

賞品: 最優秀賞 10,000円分の図書券

優秀賞 5,000円分の図書券

交通費:(会場から2km以上で交通費支給)

応募・お問い合わせ先:

公益財団法人 宮崎県国際交流協会
〒880-0805

宮崎市 橘 通 東4-8-1カーリノ宮崎地下1階
電話:0985-32-8457

E-mail: miyainfo@mif.or.jp



～モンゴルのツェンからの便り～

私は都城市の国際交流員として5年、さらにBTV株式会社で番組制作スタッフとして2年間働きました。それはつい最近だったような気がしていて、記憶は今でも鮮やかですが、なんと十数年前の事でした。



当初は日本での生活は初めてで、寿司が食べられるか、仕事がちゃんと出来るか、友達が見つかるか、環境に馴染めるか、文化に慣れるか、など大小様々な不安がありました。

大学で4年間日本語を勉強してきたので、日本人と交流ができる自信はあったものの、地元の人々の話す「日本語」が分からず

ショックだったこともあります。しかし今は、世界のどこかで「みやこんじょ弁」を聞くと涙が出るほど嬉しいです。

私は都城市で20代の青春時代を過ごしました。最初に日本に来た日を今でもはっきり覚えています。モンゴルとは異なる事が多くて、「不思議な人々だなあ」と思っていたので、こんなに好きになるとは想像もできませんでした。

都城市は自然が美しい、食べ物が美味しい、住みやすい環境ですが、私にとって何よりも魅力的だったのは人々でした。

国際交流員として学校や様々なイベントでモンゴルの文化を紹介し、テレビ番組制作で多くの場所取材しに訪れたので、仕事を通してたくさんの人に出会いました。右も左も分からない私を、職場の同僚を始め、行った先々で出会った皆がとても温かく受け入れてくれました。その優しさのおかげで徐々に日本に慣れ、仕事も楽しくできるようになりました。食事や文化にも馴染み、たくさんの友達もできました。

都城に住んだ7年間は長いようで短かったです。父との永遠の別れを迎えた日もあれば、友達が重病にかかった時期もありました。モンゴルの家族や親戚から離れ異国に一人で住んでいた私は、みんなの優しさに助けられて多くの事を乗り越えてきました。みんなのために大した事ができなかった私に、なんでそんなに優しいのだろうと思うほど、いつも温かい心で包んでくれていました。

私は都城で出会い、仲良くなってくれた人々を外国人だと思いません。家族や親戚のように愛

しく思っています。

都城を離れて13日目になりますが、いつ会いに行ってもみんなが変わらず優しくしてくれるので、訪れるたびに故郷に帰国したような気持ちになります。

今、私はオーストラリアのゴールドコースト (Gold Coast) に住んでいます。今まで日本語に夢中でしたが、今回は英語を学ぼうと頑張っています。そして、ここにも都城時代からの友人がいます。市役所で3年間、国際交流員として一緒に働いたオーストラリア人のチームです。チームはオーストラリアの空港でモンゴルの民族衣装を着て迎えてくれました。また違う環境と文化に馴染む挑戦を始めた私には、チームの家族がとても頼りになってくれています。遥々オーストラリアまで続く都城のご縁に今も感謝している日々です。



迎えに来てくれたチーム



チームのご家族との食事会

ある日、都城の友人が、何度生まれ変わっても私にまた会いたい、と言ってくれました。その時は日本語を学んでよかった、都城に来てよかった、人間として生まれてよかったと心の底から思いました。この町で働く機会に恵まれた事で、一生大事にする人々と出会い、一生感謝をする体験ができました。

都城の事を思い出すたびに幸せな気持ちなり、話したい事が山ほどあって終わるのが難しいので、今回はここまでにします。また、世界のどこかで皆さんと会えると信じていますので、その時は積もる話の続きをしたいと思います。では、その日まで元気でね。



「中国古代建築巡り」

～都城市中国国際交流員 張麗霞さんによる中国紹介～

今年8月、中国初の国産AAAゲーム（ゲーム業界の言葉で、莫大な開発費を投じて作られたゲームのこと）「黒神話：悟空」は、リリースされると瞬間に世界中のゲーマーの間で話題となり、登場する数多くのシーンも注目を集めています。それらのシーンは、中国各地の名所旧跡をスキャンしてデジタル化し、アニメモデリング処理を通して、ゲームの中に組み込んでいるのです。そのゲームには中国の景勝地が36カ所登場し、そのうち27カ所が山西省の景勝地となっているそうです。



そのゲームの人気を受けて、山西省は今年10月の7連休に大勢の人が訪れ、観光客数が2023年同期比47%増えました。山西省の景勝地の他には、重慶市にあるユネスコ世界文化遺産に登録された「大足石刻」もそのゲームの舞台の一つになりました。

今回は「悟空」の足跡をたどり、中国の古代建築物と一緒に巡ってみましょう。



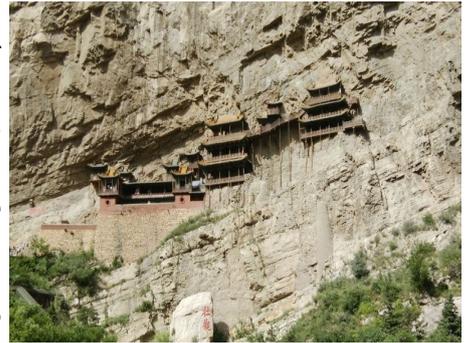
山西省・応県木塔

木組みの仏教釈迦塔「応県木塔」の建設が始まったのは1056年とされていて、現存する木組み（木のみで組み立て上げられた）建造物の中では世界最古で、且つ最大の高さを誇る塔なのです。フランスのエッフェル塔、イタリアのピサの斜塔とともに「世界三大奇塔」と呼ばれます。なんとこの木塔、真下からだと見上げるのに首が痛くなるほどの67.31メートルの高さでありながら、釘を一本も使わず、全て木で組み立て上げられているのです。釘を使わずに建てられた建造物が900何十年もの間残っていることがとても驚きに感じられます。「結局は木で組み上げられた建物が最も頑丈。地震でも崩壊することがない」といった昔から人々の知恵は生活に生かされていたのです。

山西省・懸空寺

鳥取県の三徳山三仏寺の投入堂やギリシャのメテオ

ラ修道院など空中寺院にはロマンがありますが、中国山西省の大同市郊外にもこのロマンの塊のような寺院も存在します。それが北魏時代末期の6世紀に断崖絶壁にぶら下がるように造られた仏教寺院「懸空寺」です。この懸空寺は外から見るだけでなく、中にも入れます。今でこそ麓はきれいな公園になっていて、観光客が安全にアクセスできるようになっていますが、元は絶壁に囲まれた川の流れる谷間にありますから、どうやって造ったのか謎です。約1500年前に建てられましたが、「岩の突起部分に純粋な木造建築物を建てる」なんて、誰が思いついたのかそれにしても大胆な発想です。



重慶市・大足石刻

重慶市にある大足石刻は、唐代末期から五代、宋代、そして明・清代という長い時間をかけて刻まれました。大足は「仏像の故郷」とも呼ばれ、その多くは1万体の彫像を有する「宝頂山」と「北山」で見ることができます。

その宝頂山の中で有名な彫像のひとつに「千手千眼観音」があります。「千手千眼観音」は高さ7.7メートル、幅12.5メートルで、雕塑、金箔、彩色上絵が一体となった中国最大の摩崖石刻（天然の石の崖に掘られたもの）です。

通常千手観音像は手が10本ほどあればそう呼ばれるのですが、ここの千手観音像は何と1007本！文字通りの千手観音です。

中国外務省により、2024年12月から日本人の短期訪中ビザ免除を再開することが公表されました。もし中国のことに興味があれば、是非この絶好のチャンスを生かして、一度中国を訪れてみてください。

「モニタ」

～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

今月はクリスマスと年末の雰囲気ですね。旧正月を盛大に祝うモンゴルですが、年末は「シンジル」(新年)と呼ばれるパーティーがあり、子どもも大人も楽しめます。大多数のモンゴル人にとってクリスマスは宗教的な意味合いがなく、寒い冬だからこそ、イベントを思いきり楽しみながら過ごしています。今回はこの時期ならではの習慣を紹介したいと思います。

モンゴルでは12月中旬になると、「モニタ」と呼ばれるプレゼント交換の週間が始まります。くじ引きで決まった相手に、1週間プレゼントを贈ります。同じように自分も誰かからプレゼントをもらい、誰からかを推理します!プレゼントの予算を決める職場もあります。

そしてプレゼントをもらっている相手は、シンジル

で発表されます。モニタの1週間はだいたい500円程度の予算でお菓子などを交換しますが、発表時はビッグプレゼントを贈り合うのです。

私はモニタが大好きです。仕事中に突然プレゼントが届き、同僚たちは和気あいあいと楽しんでいます。相手が喜ぶプレゼントを選ぶため、色々調べていく中で仲間意識も高まると思います。この1週間、ワクワク・そわそわしていて、日ごろのストレスを忘れることができます!学校などにもモニタの習慣がありますが、大人と違って3日間ほど行います。



最近モンゴル製のモニタプレゼントセットも流行

編集部より

皆さん、こんにちは。

11月下旬まで、「今年はいつまでも暑いなあ〜」なんて思っていたのに、一気に寒くなってきましたね。皆さん、衣替えは間に合いましたか?急激な寒暖差に体調を崩されていませんか?

ここ数年、地球温暖化の影響なのか、季節の変わり目が分かりづらくなってきましたね。以前は、11月中旬頃になると、霧島のきれいな紅葉を楽しめましたが、今はあつという間に冬模様になり、霧島の山頂が白い帽子をかぶっています。これからは、日本の美しい春夏秋冬の移り変わりを楽しめることが難しくなりそうですね。

そうそう、童謡には「雪やこんこ、霰やこんこ。……犬は喜び庭かけ回る」なんてフレーズもありますが、我が家の愛犬アニーちゃんはずぼりと布団に潜り込み、「お外に行くよ〜」の声かけにしぶしぶ応じ、外で用を済ませると、一目散にベッドにかけ上がっています。犬の世界にも地球温暖化の波が押し寄せているのでしょうか…

[亀谷]

皆さん、こんにちは。

今回もこりずに『全国行ったつもりでぶらり旅コメント』つづけますよ----m(。)m
今回は、これまでおとなり県の熊本県に行ったつもりー。熊本県といえば、大自然を満喫できる阿蘇や熊本城、天草地方やゆるキャラのくまモンなんかも有名ですねよ〜(からし蓮根も好きです)。

そんな熊本県には、一休さんと先月紹介した大分の吉四六さんと並ぶ日本昔話の【三大どんち者】のひとりの『彦一どん』がいました。『タヌキと彦一』という話は有名です(´▽`) (笑)。

ある寒い夜に、旅人に化けたタヌキが彦一どんの家にやってきます。

タヌキ:「彦一どんは怖いものなどないでしょ?」

彦一:「わたしは饅頭(まんじゅう)がこわい」

翌日、家の前に山ほど積まれた饅頭が置いてあり、彦一どんは怖がるふりしてバクバク食べました。すると悔しかったタヌキは彦一どんの畑に町中の石ころを投げ入れます(;'▽')

彦一:「あぁーっ、畑にこんなに石ころを入れてくれるなんてありがたい。石ころじゃなく馬糞(ばふん)だったら大変だったなあ」

それを聞いていたタヌキは夜中のうちに畑の石ころを全部拾って、町中の馬糞を畑にまいたそうです。その年は大豊作。立派な作物がとれたので、タヌキにも御裾分けてあげたんだそうです。歯切れのよいどんち話の中にも、さりげない共生の心があるものですね(@_@;) [西畑]

こんにちは。皆さまいかがお過ごしでしょうか。イルミネーションやクリスマスソングに心躍るこの季節。

若い頃は あんなにウキウキしていたのに、今では忘年会で飲むことだけを生き甲斐に、子どもたちの欲しいものリストと眺めっししながら、日々過ごしております。

話は変わりますが、私が住んでいた椎葉村では毎年11月末〜12月末にかけて、冬祭り(神楽)が行われます。毎週末、それぞれの地区で土曜日の夕方から翌朝にかけて神楽を奉納し、五穀豊穡や無病息災をお祈りします。

約20地区の神楽が300年以上前から現存しており、地区ごとで舞、衣装、演目などが違い、同じ村なのにどうしてこんなに違うのだろうと思議な気持ちになります。

神楽は本来女性禁制ですが、最近では女性の祝子(ほうりこ)さんを取り入れて、今までの慣わしを現代風に変化させたり、インスタライブをする地区もあったりして、各地区の価値観や特色が色濃く表れているんです。

椎葉神楽は観光・商業を目的とせず、椎葉以外での公演も積極的には行わないので、現地ではしか見られない、神様と人々が共存するかのような幻想的な光景を見ることが出来ますよ。もし興味のある方は、中瀬までお声がけください★

ではでは、この辺で(*^^*)また来年お会いしましょう♪

[中瀬]

秋は紅葉!紅葉にハイキングは私にとって最高です!そんな素敵な秋の楽しみ方はないと霧島ジオパークで簡単に実現できます!

11月中旬の週末に友達と一緒に、霧島ジオパークにある不動池、六観音御池、白紫池を一回りしました。その日、朝霧が深かったのですが、えびの高原に向かう途中、だんだん霧が消えて、青空に聳える高千穂峰が道路の真正面に見えました。大変すばらしく、とても感動的でした。山の上は、ほぼ落葉した光景でしたが、落ち葉が敷き詰められた長閑な道や、サファイアのような静かな湖、樹齢何百年もの巨大な檜など、どれもこれも素晴らしく、心を癒してくれました。白鳥山を下りる時、飼い主と一緒に散策している可愛いワンちゃんに出会いました。さらに、猫ちゃんも!本当に面白かったです。 [れいか]

Row, row, row your boat

Gently down the stream

Merrily, merrily, merrily, merrily

Life is but a dream

この曲をご存知でしょうか? 英語圏ではとても名高い曲であり、歌詞のシンプルさの中には描かれた広がりや深さが存在するとされています。

和訳:

漕ごう、漕ごう、ボートを漕ごう。

下流にむかって、ゆっくりと。

楽しく、愉快に、楽しく、愉快に

人生とはただの夢である。

昨日(12月8日2024年)高千穂峽に参りまして、ボートを漕いでいると、この曲の歌詞が頭に浮かんできました。私に言わせれば、確かにそうですね。もしかして、人生というものはただの夢に過ぎません。しかしながら、その夢の形は明晰夢だと感じて、自分自身で船の方針を実現できます。

(死) (人生) (運命)

下流に向かいながら、ボートを漕ぐ。

楽しく、愉快に。

[セス]

皆さんにとって、2024年はいかがでしたでしょうか。

私の振り返り:3年間続けているホットヨガですが、今年一番の達成感、半年前まではきつく感じていた「マーメイドポーズ」を気持ちよくできるようになったこと!とても嬉しいです。できたという達成感はやっぱり最幸ですね。来年の目標は朝ランニングを徹底的に行うことです。 [ヒシゲ]

早いもので師走になりました。今年も役員の方々、会員の皆様のご協力をいただき、イベントを開催することができました。深くお礼を申し上げます。明けて、1月26日(日)には都城MJホールにおいて、「ワールドフェスタ2025」を開催いたします。多くのご来場をお待ちしております。皆様、よいお年をお迎えください。 [藤元]

フランスからステファンさんが出張で来日されます。国際弓道大会でホストファミリーをして以来、もう20年近い付き合いです。家族だけではなくお互いの親戚も仲良くなり、今回は下関で会うことになりました。オリンピックをテレビで見てパリの大ファンになった娘は、ステファンさんとの初対面をサンタが来るのと同じくらい心待ちにしています。 [迫田]

今月、大学の親友がオーストラリアから遊びに来ます。友達は日本語学部を卒業以来、日本に来るのが初めてです。勉強したことがある言語の文化に初めて触れられると喜んでいる友達に、都城の魅力と美味しいものをたくさん紹介したいと思っています。 [ソヨ]